

最高裁判所 No. 12-761

POM WONDERFUL LLC v. COCA-COLA CO.

2014年6月12日判決

1. 事件の概要

POM WONDERFUL LLC (以後 POM 社) は、COCA-COLA CO. (以後 Coca-Cola 社) に対して、果実飲料である強化ブルーベリージュースの表示が虚偽広告であるとして、連邦商標法 (ランハム法) 43条 (a) を理由に提訴した。

地裁では、POM 社のランハム法に基づく主張は、FDA や FDCA の規則により阻まれ、Coca-Cola 社の主張が容認された。さらに、POM 社の不服申立てに対し、CAFC が、民間 (private party) は、法の規則に則った表示についてはランハム法に基づく主張は出来ないとの判断を示して POM 社の請求を却下したが、最高裁では、POM 社の主張が認められた。

2. 背景

POM 社はザクロジュースのメーカーであり、Coca-Cola 社とは競業関係にある。POM 社は、Coca-Cola 社の製品である Minute Maid の「Enhanced Pomegranate Blueberry Blend of 5 Juices」(ざくろとブルーベリーの五種類の強化ブレンドジュース) には、実際は0.3%のザクロジュースと0.2%のブルーベリージュースしか含有されておらず、残りの99.4%はリンゴジュースとグレープジュースであるとの事実を指摘した。

3. 経緯と争点

POM 社は、Coca-Cola 社の商品の名称、広告、ラベルは、指摘した事実の通り、実際の含有量が些少なにもかかわらず、その成分の大部分がザクロジュースとブルーベリージュースであるかのように顧客を惑わして信じこませたと主張し、Coca-Cola 社は虚偽表示により顧客を欺いたとの主張をランハム法第43条に基づいて展開した。

FDA の規定では、飲料に含まれる果汁の場合、主成分以外の成分 (風味成分) であっても果汁の製品成分として表示することを認めている。

Coca-Cola 社は FDCA(連邦食品・医薬品・化粧品法)、FDA(米国食品医薬局法)の果実表示に関する規則に則っているので、ランハム法の違反とはならないと反論し、この主張が下級審では認められていた。

ランハム法と他の特別法律の規則が矛盾した場合に、どちらを優先させるべきかが議論となった。

4. 地裁の判断

地裁では、FDCA（連邦食品・医薬品・化粧品法）、FDA（米国食品医薬局法）の法の規則に則った表示であるので、ランハム法の虚偽表示には該当しないと判断した。食品衛生局の表示規定であればランハム法を無視できるのか、または、どちらが優先されるべきなのかが問題とされた。

5. CAFC の判断

CAFC は、FDCA（連邦食品・医薬品・化粧品法）、FDA（米国食品医薬局法）の法の規則に則った表示については、民間（private party=競業者）は、ランハム法に基づく主張は出来ないと判断した。食品衛生局の表示規定であればランハム法を無視できるのかが問題とされた。

6. 最高裁の判断

最高裁は、ランハム法に基づく虚偽広告の訴えは FDCA（連邦食品・医薬品・化粧品法）、FDA（米国食品医薬局法）による果実表示に関する規則によって阻まれるものではないとの判断を下した。

最高裁は、FDCA が阻むことのできるのは州法までであって、連邦法までは阻めないことを認定し、更に、FDCA とランハム法の虚偽広告の規定は、相互補完の関係にあり、個別の基準と目的があるとした上で、FDCA・FDA は消費者の安全を保護対象とするのに対して、ランハム法は競業者による品質誤認と不正競争の排除を目的とすると認定した。また、現実問題として、ランハム法による虚偽広告の排除を認めないとするのはラベル表示への法的責任を回避することになる、とも判断している。

7. 訳者コメント

FDCA・FDA の虚偽表示に関する規則では、主成分以外の成分を表示することを認めているために Coca-Cola 社の主張が認められるようなことになる。消費者側からの希望としても現行の表示が業者間で容認されているとは言え、虚偽表示に近い表示でも容認されており、これを是正するためにも、最高裁がランハム法に基づいた主張を認めたことは一歩前進と考えられる。より適正な内容表示が模索されることになると考えられる。

ザクロ果汁・・・%の表示であれば消費者は品質を誤認することはない。主成分がザクロ果汁であるかのような虚偽の表示が排除されれば、一応の目的は達成される。成分表示ではなく、広告部分においても正確に成分に基づいた表示をするように改善指導されることが望ましいのではないかと考える。

（判決文 URL）http://www.supremecourt.gov/opinions/13pdf/12-761_6k47.pdf